

まちがホスピスになる



Q&A

Q ファミリー・ホスピスって看取りの為の施設ですか？

A ホスピスの語源「客を暖かくもてなす」を理念として、医療的ケアを必要とするがん・難病の方などを中心に長期的医療をしながら最期まで暮らしていただく住まいの賃貸住宅です。



Q 施設型ホスピス(緩和ケア病棟)との違いはなんですか？

A 施設型ホスピス(緩和ケア病棟)はがんとエイズ患者に限られるなど入院に際して制約がありますが、シェアハウス型ホスピス住宅では難病(ALS等)の方など非がん患者様の緩和ケアにも対応し、入居に際しての制約は原則ありません。

Q 抗がん剤治療中でも入居可能ですか？

A 当ハウスではがん治療を受けながらの緩和ケアの支援を行うことも可能です。早めにご入居頂いて、専門スタッフのサポートのもとで早期からのご入居をお勧めしています。また、東洋医学や代替療法を平行して施術を継続することも可能です。

Q 医療保険・介護保険等は使えますか？

A シェアハウス型ホスピス住宅は「ご自宅」です。介護保険や医療保険及び障害者総合支援法に基づく在宅サービスのすべてが使えます。



所在地：〒247-0007 神奈川県横浜市栄区小菅ヶ谷3丁目31-16

アクセス

交通機関：JR本郷台駅より、徒歩8分

車でのお客様

横浜横須賀道路日野 ICより西南方向に約5km(約10分)
横浜新道戸塚終点より南東方向に約8km(約20分)
湘南ハイパス藤沢 ICより東に約12km(約30分)
※駐車場のご用意もございます。

ファミリー・ホスピス本郷台ハウス



お問合せ・・・在宅療養全般についてお気軽にご相談下さい



☎ 045-443-5440

◎相談受付時間 月～金 9:00～17:00

ファミリー・ホスピス本郷台ハウス

E-mail: hongodai_h@family-hospice.com

入居資格

60歳以上または、要介護・要支援の認定を受けている方

ご入居対象の方

がん

難病

対応可能な医療ニーズ

胃ろう、経鼻栄養、褥瘡、人工呼吸器、在宅酸素(HOT)、疼痛管理、
ストーマ、喀痰吸引、各種カテーテル、服薬管理、
その他一般的に相談に応じます。

本郷台

2016.10

Family Hospice Hongodai House

ファミリー・ホスピス本郷台ハウス

24時間看護師常駐

併設の訪問看護事業所の職員が対応



がん患者、難病患者の療養住宅
良く笑い、良く生きる為の
ホスピス

自由とコミュニティの中で生きる

Family Hospice

ホスピスとはラテン語の語源で「客を暖かくもてなす」という意味です

ファミリー・ホスピス株式会社

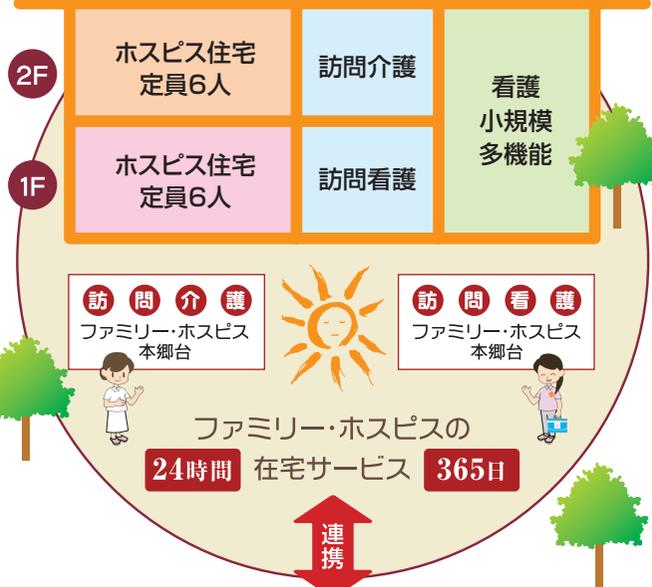
対応可能な医療処置及び疾患

医療依存度の高い方へのケアの提供を目指しております。難病・がん末期・重度介護依存度の高い方もご利用できます。



シェアハウス型ホスピス住宅 ファミリー・ホスピス本郷台ハウス

サービス付き高齢者住宅



地域包括ケア(外部サービス)



居室及び館内写真



Family Hospice Philosophy

ファミリー・ホスピスのフィロソフィー

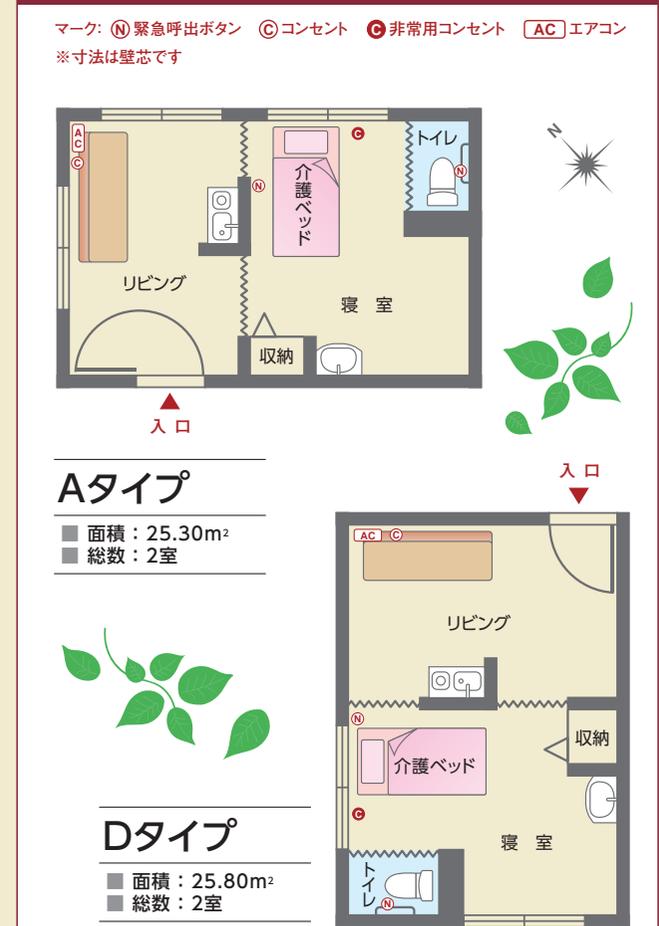
ファミリー・ホスピスは「おうち」と「病院」のいいとこどり
自由に生きる
ぜんぶ自分で決める、そして自分で責任をとる
ファミリー・ホスピスチームがいつも近くにいる
看護師、療法士、介護士、調理師、事務員の専門職チームだから安心
コミュニティの中で暮らすっていいなあ
家族がそばにしてくれる
親戚も、友達も、近所の人も来てくれる
みんなが笑顔
ファミリー・ホスピスチームは地域との架け橋
近くのお医者さんやケアマネさんも来てくれる
みんなが親切、みんなが笑顔
ときどき、お出かけ
どうしても行きたかった、お墓まいり
“いずれ私もお世話になります”
自分でできることは自分でやってみる
家族ができることは家族がやってくれる
そしてファミリー・ホスピスチームはやさしく包んでくれる
ファミリー・ホスピスは「おうち」と「病院」のいいとこどり
「おうちが病院」っていいなあ

重度介護、医療ニーズに対応した美味しい食事

専門の調理スタッフが、ひとりひとりの症状に合わせたメニュー作りをしております。医療食やソフト食にも対応しています。



居室間取り図



居室は全12室、24㎡～26㎡の広さ、部屋の間取り・付属設備は同一です。